

# まこと新聞

第二十五号

令和6年11月発行

高 亀山市議会一般質問 高  
高 亀山市議会議員 高島まこと 高  
今和6年9月

※この新聞は政務活動費は使っておりません。

## 新庁舎建設について

**高島** 財政が悪い。自由に使えるお金が無く、早急な立て直しが必要です。新庁舎整備は先延ばしして、市民が使う清掃センターや、し尿処理など必要順に進めてはどうか。基金を一旦やめて国に返す。お金が無いのに庁舎を建てるとか、財源をどう確保するのか、基金条例を変えてでもやるのかをお聞きします。

**答弁** 基本計画では95億ですが、具現化していく中で財政負担の低減が必要です。一般財源15億の財政負担は大変大きいです。他の基金の取崩しによる財源確保はしません。廃棄物処理施設の更新や学校施設の長寿命化、新庁舎整備を控えており、徹底した行財政改革を推進し、財政構造改革に取り組んでいます。市民負担の増大や行政サービスの低下にならぬよう検討しています。

**高島** どう増やすのか、早めに手を打たないと。必要なものを選んで。庁舎建設はLEDや、壊れた空調を直しながらできますか？市民に負担をかけないとおっしゃるが、予算が無ければそうもいかない。削れないところは残し、削るところは削ってきた。市が予算を10%、20%削れば、市民の安心と安全を同じく削ることです。修繕費などを削れば、市民に負担がかかることになります。

**答弁** 不足を基金で埋めるような財政構造、運用を見直さなくては、財調は底をつき、行政サービスに影響が出る。構造を今変えるべきであり、市民に必要な事業、維持管理や教育、福祉、医療などは一律にカットしません。無駄を省き、事業のやり方を見直し、状況を変えるよう全庁を挙げて臨みます。

**高島** 各部局20%切って持ってこいという話を耳にしますが、それは幻聴ですか？職員を減らし給料を減らさないのかな。一律カットという考えは持っていないということですね。

**答弁** 全庁を挙げて構造を変えていく中で、必要な取組を進めます。一律ではありませんが、スクラップ・アンド・ビルドで一定の改革努力をする必要があります。

**高島** 全庁挙げて結局減らすのですね。予算案が上がる時に増えたところを聞きますので、沢山用意しておいてください。全庁を挙げて立て直してください。一律カットはしないと信用します。では、基金の積立状況をお聞きします。

**答弁** 平成19、20年度は各年度3億円、平成21年度は1億円、平成22年度から令和5年度までは各年度5,000万円を積み立てており、令和5年度末に14億円となりました。本年度は1億円を計上していますので、15億円になる見込みです。

**高島** 最大95億円で済めばいいですが、95億円の買い物に15億円の頭金では全然足りない。またそこに戻りますが、貯まるまで積み増しするのか、貯まるまで待つのかお聞きします。

**答弁** 積立目標額は15億円で、見直しを前提に、基金額を20億円と試算しています。積立額は、昨年度末で14億円、本年度1億円を積み増します。基金の積み増しは、20億円が妥当と考えており、起債も活用し負担の平準化を図ります。

**高島** 後々に借金を残さないでください。財政が厳しいのに使う段取りをするのはおかしいですし、亀山市に必要な大型工事の優先順位は庁舎ではない。一旦立ち止まってスケジュールについて再考してはいかがでしょうか。他にも市民に便利な支所整備とマイナンバーカードを使ったサービスなど力を入れるのもあります。

**答弁** 今後整備を控えている、ごみ処理施設、し尿処理施設、教育学校施設等の長寿命化、そして新庁舎。これらをどう財政負担と絡めていくか、事業と施設整備の在り方、実施時期、スケジュールについてしっかり見極めます。財政構造改革の骨太方針に基づく取組の進捗状況も踏まえ、皆様としっかり考えていきます。

**高島** 維持管理もありますが、市長には要るものと要らないものをはっきりと知っててもらいたいです。泉下の客になったときに、良い市長だったと言われるようお願いします。

## リニア中央新幹線について



**高島** 先般来岸田首相がみえて、選定位置のためのボーリング調査を視察した際、政府見解で亀山市について話があったと思います。その際にどのような約束や、話が出たのか、公開できる範囲で教えてください。

**答弁** 総理は最速、2037年の全線開業に向け、必要な指導と技術的支援を行う。駅位置とルートを選定会議に国土交通省とJR東海を参加させる。駅周辺を含むまちづくりを支援していくと考えを示されました。発言を受け、リニア三重県駅の誘致が前進していると実感しました。早期全線開業に向け、一層推進します。約束は交わしませんが、全員で力を合わせて頑張ると、総理の力強い言葉が印象的でした。

**高島** まちづくりを国もやるというのは、力強い言葉ですが、総理大臣が代わるので、一政治家の言葉なのか政府なのか、内閣なのか、これが政府見解だと思いたいのですが、市長は確実な言葉として受け取りましたか。

**答弁** 以前より超電導リニアの実用化を国家戦略として示されており、国の方針だと確信しています。国土交通省とJR東海を自治体で行っている検討会議の正式メンバーとし、国は積極的対応を取っています。リニア中央新幹線の建設は、災害リスクに対する高速交通ネットワークの多重性、代替性の重要度が増す局面ですので、国や関係機関と連携し、早期全線開業と駅誘致、将来の地域づくりに向けて展開をします。

**高島** 有り難いことですが、何より先人が積み立ててきた基金や広報活動が功を奏した。やる気が国に伝わったのでしょうか。今後基金は積み立てるべきですが、財政状況が厳しい中、心配です。リニア基金の目標額はある程度決められていますが、後々まち

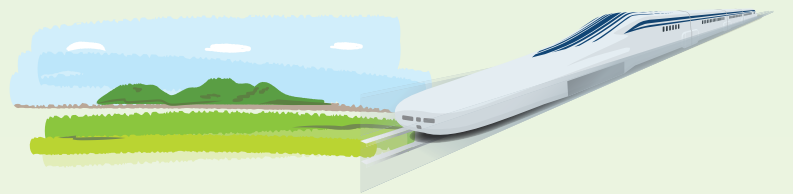
づくりをすれば桁が変わるでしょう。今後の基金に対する考えをお聞きます。

**答弁** 令和5年度末で積立額が目標額20億円に近づきました。基金は、駅周辺の整備に活用します。新たな国土の大動脈となるリニアの誘致により、三重県唯一のゲートウェイ拠点となる亀山市内に設置されることは、人・物・情報の交流による波及効果が大いに期待され、世代をまたいだ千載一遇の一大事業です。長期的な展望の下に魅力的なまちづくりの実現に向け、今後も基金積立てを行います。

**高島** 気になったんですが、三重県駅にというのは、もう亀山に、総理と話されて、ボーリングも見て、今までの流れから亀山に決まると確信をしているのでしょうか。だから、そういう話になっていくのですか。本人同士でしゃべるなど言われますので、そういうつもりでののでしょうか。

**答弁** リニアの駅は亀山市内に間違いなく設置されると確信しております、その場所がどこかは今からの話ですが、三重県のゲートウェイとなる三重県駅が市内に設置されることは間違いないと確信しています。

**高島** びっくりしました。なるもんだと、亀山市に来るもんだとずっと話していたので、かたじけない。市長が言うとびっくりして、あれ、まだそんなことを思っているのかと思い、一言聞かせていただきました。それについては分かりました。



## 通学路について



**高島** 通学路について議会ごとに挟んできました。今回は三十三銀行とベーシックの時差信号のことで堤防道路のことを聞きました。進捗をお聞きます。

**答弁** 河川管理道路は、経年使用による通路状況の悪化が見られた場合、対策手法を検討するという結論は既に出ています。今状況は変化していません。7月下旬から8月上旬に実施した合同点検で、堤防道路、河川管理道路が継続案件であると確認しました。川合町市内の歩車分離式信号機の件は、亀山市

通学路交通安全プログラムに基いた通学路要望をいただきました。道路管理者や警察と7月29日に小学校の要望箇所と合わせて合同点検を行い、通学路における子どもたちの安全確保という観点から、対策を検討しています。

**高島** 継続案件ですので、事あるごとに教育長も触れていただければ。地元としても触れていきますので、どんどんやってください。歩車分離式も建設の方と手を組めば進んでいくと思いますので、頑張ってやってください。

先のアメリカ大統領選挙では、共和党のトランプ氏が圧勝しました。これは一般市民が今、何を政権に望んでいるかを可視化した結果でしょう。国内経済の悪化や犯罪率の増加、行き過ぎたリベラリズム、不法移民など、解決すべき問題は山積みですが「強くて豊かなアメリカ」を再び取り戻そうという気概はとても羨ましく思います。一方日本ではつい先日、第二次石破内閣が発足しました。日本もアメリカと似たような状況で、長く続くインフレでボロボロ状態の経済は、もはや増税やバラマキといった近視眼的な政策で回復しないことは明々白々。石破政権が一体どんな政策を打ち出して、どれだけ効果を得ることができるか。しっかり見極めたいものですね。

マコトノヒトコト



発行：高島まこと

〒519-0221 三重県亀山市辺法寺町205

TEL 0595-85-8988 FAX 0595-86-5523

亀山市議会の情報はこちら

亀山市議会



亀山市議会  
議会映像配信



高島まこと  
ウェブサイト

